

LUSH FRESH HANDMADE COSMETICS

NEWS RELEASE

2011年12月5日

全国の LUSH にて署名活動を実施！

『No! Animal Testing キャンペーン』 2012年1月10日(火)より全国一斉スタート

英国生まれのフレッシュハンドメイドコスメ「ラッシュ」は、2012年1月10日(火)より1月16日(月)までの7日間、全国の LUSH の店舗および LUSH 通信販売にて『No! Animal Testing (化粧品のための動物実験反対) キャンペーン』を実施いたします。(一部店舗を除く。)

ラッシュジャパンでは、2008年より動物実験反対キャンペーンを実施し、日本国内で化粧品の開発・発売のために行われている動物実験の実状の周知および実験廃止に向けた取り組みに努めております。

3回目となる今回のキャンペーンスローガンは、『“美しい”に犠牲は必要ですか?』。2012年春以降に予定されている動物愛護法および薬事法の改正にあわせた当キャンペーンでは、LUSH 店舗および LUSH 通信販売でお客様から化粧品のための動物実験に反対する署名を集め、環境大臣もしくは厚生労働大臣に提出する予定となっております。

ラッシュでは自社および外部委託による動物実験を行わないことに加え、創業当初より掲げている「ラッシュの信念」の中に、『動物実験を行わない会社からのみ原料の買い付けを行うこと』を明言しています。今後も、自社・取引先のすべてが動物実験を行わないことを徹底するとともに、化粧品のために動物実験の減少・撲滅を目指して、ユニークなキャンペーンや各種商品を通じて実態の周知および状況改善に努めてまいります。



《参考情報》

◆日本における化粧品のための動物実験の現状◆

日本では防腐剤、紫外線吸収剤、タール色素について新成分の認可を得るときなどに、動物実験の試験データ提出が必要となっています。マウス、ラット、ウサギなどが動物実験の犠牲となる数は年間 1,000 万匹とも 2,000 万匹とも言われていますが、法整備がされていないため、実態は明らかになっていません。ただ、人間と動物では体質や構造に大きな差があるため、動物実験による結果は人間に適應させることが不適切という意見も多くあり、その解決策として動物実験に代わる代替法の開発および法の改正が求められています。

◆動物実験禁止に向けた世界の流れ◆

2009年、EU 諸国では法律が改正され、EU 域内での化粧品原料の動物実験が禁止、そして動物実験が行われた化粧品・原料の販売が禁止となりました。これにより、EU では化粧品に関する動物実験が完全禁止となっています。ただ、EU では新たに“REACH”という化学物質規制が始まり、これまで長年使われてきた成分についても改めて動物実験が必要となるケースが出始めました。これは、EU に輸出する日本企業にも影響力を持っているため、代替法の開発は日本の産業界にとっても急務となっています。

**HAPPY
SHARE
PROGRAM**

What's HAPPY SHARE PROGRAM?

ラッシュではチャリティや環境保全、社会問題への問題提起などさまざまな社会活動を行っています。商品を通してお客様にハッピーな気持ちを感じてもらい、地球や人、動物にももっとハッピーの輪を広げることこそが私たちの使命と考えています。ラッシュらしい社会活動への挑戦、それがラッシュの「ハッピーシェアプログラム」です。